

第5次善通寺市総合計画 進行管理

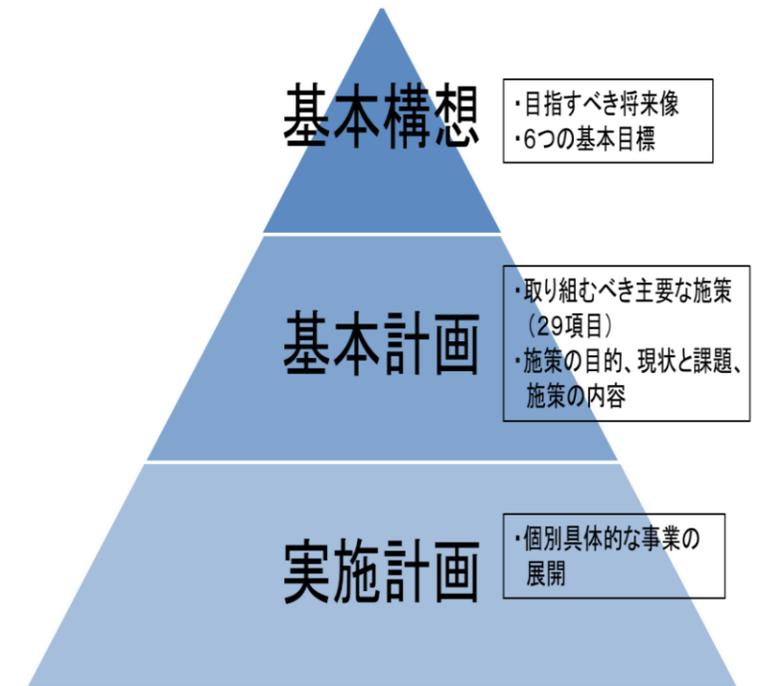
平成25年3月31日現在

1. 第5次善通寺市総合計画の構成

第5次善通寺市総合計画は、本市の最上位計画として、平成23年度からの10年間のまちづくりの方向性を示すもので、「基本構想」において「住んでみたい・住みつづけたい まち 善通寺」を目指すべき将来像と定め、6つの基本目標を掲げています。

この6つの基本目標に基づき、今後取り組むべき主要な施策（基本施策）を各分野にわたって定めたのが、平成27年度までの5年間を計画期間とする「基本計画」（前期）です。

「基本計画」では、29項目の基本施策ごとに、施策の目的・現状と課題・施策の内容などを取りまとめ、「実施計画」の中で個別具体的な事業を展開しながら、目指すべき将来像の実現を図ります。



2. 進捗管理の目的と成果指標

第5次善通寺市総合計画では、10年間という長期間にわたるまちづくりの方向性を示しておりますが、社会経済情勢の急激な変化に的確かつ柔軟に対応できるよう、必要に応じて計画の見直しを図るためには、総合計画の進捗状況や到達点を定期的に点検評価する必要があります。

また、市民との参画と協働を推進する中で、透明性のある行政運営を図るため、市民にわかりやすく成果の見えやすい総合計画の推進を図る必要もあります。

そこで、「基本計画」の中の29項目の基本施策において、目指すべき118件の「成果指標と目標値」を設定し、総合計画の進捗管理を行うこととしています。

3. 平成24年度における成果指標の達成状況

平成24年度末において、118件の成果指標のうち、業務上のデータから78件の実績値を取得し、目標達成に向けての進捗状況の確認を行いました。

その結果、29件の成果指標において、中間目標（平成27年度）とする数値を達成しています。

| | |
|--|------------------------|
| ○審議会などにおける女性委員の比率（18.9% ⇒ 24.2%） | 【1-2 男女共同参画・人権尊重社会の形成】 |
| ○人権啓発事業の実施回数（7回 ⇒ 10回） | 【1-2 男女共同参画・人権尊重社会の形成】 |
| ○実質公債比率（15.9% ⇒ 11.6%） | 【1-3 自律する自治体経営の推進】 |
| ○市税徴収率（93.62% ⇒ 93.64%） | 【1-3 自律する自治体経営の推進】 |
| ○延長保育実施保育所数（7箇所 ⇒ 7箇所） | 【2-1 子育て支援の充実】 |
| ○子ども・家庭支援センター利用者数（20,000人 ⇒ 26,367人） | 【2-1 子育て支援の充実】 |
| ○保健事業への参加者数（20,094人 ⇒ 22,909人） | 【2-2 保健・医療の充実】 |
| ○訓練等給付（就労支援など）の支給決定者数（27件 ⇒ 60件） | 【2-4 障がい者福祉の充実】 |
| ○相談支援事業所（身体・知的）の利用件数（2,847件 ⇒ 3,246件） | 【2-4 障がい者福祉の充実】 |
| ○相談支援事業所（精神）の利用件数（570件 ⇒ 633件） | 【2-4 障がい者福祉の充実】 |
| ○社会福祉協議会会員世帯（9,209世帯 ⇒ 9,288世帯） | 【2-6 地域福祉の充実】 |
| ○児童生徒の長期欠席率（小学校）（0.9% ⇒ 0.5%） | 【3-1 学校教育の充実】 |
| ○児童生徒の長期欠席率（中学校）（6.9% ⇒ 5.1%） | 【3-1 学校教育の充実】 |
| ○地元産品を取り入れた給食の実施回数（201回 ⇒ 204回） | 【3-1 学校教育の充実】 |
| ○図書館利用者数（101,089人 ⇒ 133,740人） | 【3-2 生涯学習社会の確立】 |
| ○図書の利用者一人当たり貸し出し冊数（3.8冊 ⇒ 4.6冊） | 【3-2 生涯学習社会の確立】 |
| ○体育施設利用者数（231,091人 ⇒ 254,372人） | 【3-3 生涯スポーツの振興】 |
| ○交流事業参加者数（126人 ⇒ 135人） | 【3-6 交流活動の推進】 |
| ○集落営農組織（特定農業団体）数（7組織 ⇒ 10組織） | 【4-1 農林業の振興】 |
| ○新規就農者数（4人 ⇒ 6人） | 【4-1 農林業の振興】 |
| ○事業所数（従業員4人以上）（58事業所 ⇒ 62事業所） | 【4-2 商工業の振興】 |
| ○主要観光施設入場者数（1,236,143人 ⇒ 1,277,952人） | 【4-3 観光の振興】 |
| ○観光イベント参加者数（106,000人 ⇒ 107,000人） | 【4-3 観光の振興】 |
| ○下水道有収率（83.3% ⇒ 85.7%） | 【5-3 上下水道の整備】 |
| ○市民1人当たり公園面積（5.76㎡ ⇒ 6.90㎡） | 【5-4 公園・緑地・水辺の整備】 |
| ○公園利用者数（53,502人 ⇒ 87,788人） | 【5-4 公園・緑地・水辺の整備】 |
| ○市道改良率（58.2% ⇒ 58.9%） | 【6-1 道路・交通ネットワークの整備】 |
| ○刑法犯認知件数（424件 ⇒ 365件） | 【6-3 交通安全・防犯体制の充実】 |
| ○身近な地域での防犯活動・パトロール活動に参加している人（8.9% ⇒ 10.8%） | 【6-3 交通安全・防犯体制の充実】 |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|-------------------|--------|-----|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 総務課 |
| 基本目標 | 1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり | 基本施策 | 1-1 市民主体のまちづくりの推進 | 施策の主管課 | 政策課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|---------------|--|-----------------|---|
| ① 市民との情報共有の推進 | <p>広報ぜんつうじにおいて、主要な行政情報を全戸に提供するとともに、さらに詳細な情報については、市ホームページを積極的に活用して周知に努めた。平成24年度の市ホームページ閲覧数は177,981件である。</p> <p>また、市内各地区公民館において、市長及び市幹部職員による市政報告会を開催するとともに、市長への提言箱を市内11箇所に設置しており、広聴活動とあわせて、市民との情報共有の拡大に努めている。</p> | ② 市民参画の手続きの適正運用 | <p>自治基本条例及び同条例施行規則に従い、市民参画の実施に努めた。平成24年度には、市の計画の策定や条例等の制定、改廃の際にパブリックコメントを4件実施した。</p> <p>また、広報ぜんつうじ6月号にて、平成25年度の予算編成に関する意見を募集したところ、11件の意見をいただき、各担当部課において予算対応についての検討を行った。</p> |
| ③ コミュニティ活動の推進 | <p>第3次善通寺市行政改革大綱において示した基本的な方向性に沿って、「(仮称)地域自治協議会」の設置について、各地区連合自治会等の各種団体と協議し、検討を行っている。</p> <p>また、平成23年度からの新規事業として「地域提案型事業」を実施し、市内8地域の各種団体から、地域ごとに事業を提案していただくことにより、多様な地域ニーズに対応するとともに、地域の活性化を推進しており、平成24年度には、地域の各種団体から計29事業の提案をいただき、事業を実施した。</p> | ④ コミュニティ施設の充実 | <p>市民が主体的にまちづくりに取り組むための拠点となる施設については、地域のなかで、市民による自主的な運営という形を検討していく必要があることから、「(仮称)地域自治協議会」の具体化と併せて検討を進めていく予定である。</p> |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 市ホームページ閲覧件数(月平均) | 件 | 15,000 | 14,832 | 25,000 | 30,000 |
| 市の広報・広聴活動の状況についての満足度 | % | 30.5 | — | ↗ | ↗ |
| コミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動への参加状況 | % | 23.7 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 情報公開制度の適正運用</p> <p>③ パブリックコメント・ワークショップの積極的な実施</p> <p>⑤ コミュニティ施設の充実</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 市政に関する情報提供の充実</p> <p>④ コミュニティ活動の推進</p> <p>⑥ 地域提案型事業</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|----------------------|--------|----------------------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 生涯学習課・教育総務課・隣保館・高橋会館 |
| 基本目標 | 1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり | 基本施策 | 1-2 男女共同参画・人権尊重社会の形成 | 施策の主管課 | 人権課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|-------------------|--|--------------|---|
| ① 男女共同参画プランの策定 | 男女が互いに人権を尊重し、個性と能力を十分に発揮し、自分らしく輝いて暮らせる社会の実現に向け、意識づくりや環境づくりを進めるとともに、すべての人の人権を尊重する市民の育成に向け、人権啓発を効果的、かつ継続的に推進することを目標に、平成25年3月に「善通寺市男女共同参画プラン」を策定した。 | ② 人権教育・啓発の推進 | 市民一人ひとりが人権について正しく理解し、お互いに尊重し合うことにより、差別や偏見のない社会の実現に向け、人権政策審議会で市の人権啓発の方針や基本的方向性を定め、家庭・地域、職場・学校などのあらゆる場に応じて、人権施策を実施している。人権擁護委員による人権出前教室、企業向けの人権出前講座の開催、同和問題の早期解決のために広報での周知等、人権教育、啓発を効果的かつ継続的に推進した。 |
| ③ 人権問題に関する相談体制の充実 | 法制度的確な運用によって、人権擁護委員による「人権相談」、生活相談員による「生活相談」、また、民生委員、児童委員等と連携し、当事者の立場に立ったきめ細かな相談ができる体制を整え、問題の早期解決に向けた自立支援や人権擁護等の取り組みの充実を図った。 | | |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|---------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 審議会などにおける女性委員の比率 | % | 18.9 | 24.2 | ↗ | ↗ |
| 市の男女共同参画の状況についての満足度 | % | 16.0 | — | ↗ | ↗ |
| 人権講演会や研修会の開催回数 | 回 | 2 | 3 | 10 | 12 |
| 人権啓発事業の実施回数 | 回 | 7 | 10 | 10 | 12 |
| 市の人権尊重の状況についての満足度 | % | 17.4 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">① 人権啓発推進事業</div> <div style="width: 45%;">② 人権・同和教育指導事業</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;">③ 男女共同参画プラン策定事業</div> <div style="width: 45%;">④ 人権問題に関する相談体制の充実</div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|------------------|--------|-----------------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 秘書課・税務課・債権管理第1課 |
| 基本目標 | 1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり | 基本施策 | 1-3 自律する自治体経営の推進 | 施策の主管課 | 政策課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|------------|--|---------------|---|
| ① 定員の適正化 | 今後、ますます厳しくなる財政状況に対応していくため、10年間の定員適正化計画に基づき、職員数の削減に取り組んでいる。 その結果、平成24年度当初の職員数は267人となり、平成21年度当初287人から20人の削減となった。 | ② アウトソーシングの推進 | 効果的、効率的な行政運営のため、公の施設の運営管理について指定管理者制度を活用する等、アウトソーシングを推進した。 |
| ③ 組織機構の見直し | 第3次善通寺市行政改革大綱の基本目標の一つである「究極の小さな市役所」の実現のため、平成22年度、機構改革検討会において、将来目標とする機構を定めた。 その目標とする機構に基づき、平成24年度は、農林水道部と建設経済部の統合をはじめとした機構改革を実施し、8部40課(室等を含む)から6部37課(室等を含む)となった。 | ④ 人事管理などの見直し | 職員個々の実務能力の向上等を目的として外部研修機関による能力開発研修等を最大限活用するとともに、全庁的な意識啓発が必要とされる課題については、独自研修を実施することで対応した。また、可能な限り、個人の適性や能力を考慮した人員配置に努めた。 ○能力開発研修等：自治大学校、市町村アカデミー、市町職員研修センター等 ○独自研修：勤務評定者研修、危機管理研修、接遇・対応マナー研修 |
| ⑤ 自主財源の確保 | 自主財源の根幹をなす市税について、適正課税と徴収率の向上に努めている。市税等の収納対策として口座振替を推進しており、平成24年度には新規の口座振替依頼が1,393件あった。また、文書催告、滞納処分等の実施により滞納債権も減少している。 | ⑥ 財政計画の策定 | 平成23年度から27年度までの5か年計画を策定している。 |
| ⑦ 枠配分予算の導入 | 各部署単位での経営感覚やコスト意識の醸成を図り、包括的なコスト削減につながることを目的として、各部に予算を枠配分し、その枠内で各部が自己決定、自己責任のもとに事業運営を行う枠配分予算制度の導入を検討中である。 | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 実質公債費比率 | % | 15.9 | 11.6 | ↓ | ↓ |
| 経常収支比率 | % | 89.7 | 91.4 | ↓ | ↓ |
| 市税徴収率 | % | 93.62 | 93.64 | ↑ | ↑ |
| 職員数 | 人 | 287 | 267 | 265 | ↓ |
| 人件費及び人件費に準ずる費用の割合 | % | 23.6 | 25.7 | ↓ | ↓ |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 定員適正化の推進</p> <p>③ 新善通寺市機構改革計画に基づく機構改革の推進</p> <p>⑤ 適正課税の推進及び徴収率の向上</p> <p>⑦ 枠配分予算の導入</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② アウトソーシングの推進</p> <p>④ 人事管理などの見直し</p> <p>⑥ 財政計画の策定</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|--------------|--------|------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-1 子育て支援の充実 | 施策の主管課 | 子ども課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|----------------|---|------------------|--|
| ① 次世代育成支援事業の推進 | 次世代育成支援行動計画に基づき、子育て支援総合コーディネート事業を実施し、子育て支援総合ディネーターによる子育て支援に関するケースマネジメントや利用援助等を行ったほか、子育て情報ホームページ「子育てほっとCOM善通寺」による子育て支援情報の提供を行った。 また、南部保育所とカナン子育てプラザ21に開設している地域子育て支援センターにおいて育児相談等地域の子育て家庭に対する育児支援を行ったほか、つどいの広場事業を実施し、子育て支援の充実を図った。 | ② 母子保健の充実 | 妊娠、出産に対する不安の解消のため、助産師・保健師による全戸訪問を実施したほか、乳幼児の成長支援のため、健康診査を実施した。 ・妊産婦・新生児訪問 訪問率99%(H24年生まれを対象) 対象248名(受診票利用率88.0%) ・妊婦健診 受診率100%(対象児278名) ・4ヵ月児健診 受診率100%(対象児298名) ・1歳6ヵ月児健診 受診率95.5%(対象児308名) ・3歳児検診 受診率99.1%(対象児319名) ・5歳児健診 ※健診未受診者については電話や訪問等により受診勧奨を行った。 |
| ③ 保育サービスの充実 | 多様化する保育ニーズに対応するため特別保育の充実を図ったほか、保育環境の改善のため施設整備を行った。 ・延長保育⇒目標どおり認可保育所(園)全7ヵ所で実施した。 ・病児、病後児保育⇒カナン子育てプラザ21と西川クリニックで実施した。 ・休日保育⇒カナン子育てプラザ21で実施した。 ・一時保育⇒カナン子育てプラザ21で実施した。 ・障害児保育⇒認可保育所(園)全7ヵ所で実施している。 ・保育環境整備のため、竜川保育所の園路舗装修繕工事を実施したほか、各保育所で修繕が必要な箇所について、随時修繕を行った。 | ④ 要保護児童などへの対応の推進 | 要保護児童対策地域協議会(実績⇒実務者会議3回・代表者会議1回・個別ケース検討会28回開催)の個別ケース検討会を随時開催し、関係機関と情報を共有し、連携をとりながら迅速に要保護児童への支援対応にあたった。 ・H24年度虐待ケース管理台帳登録者37人(内、新規登録者9人・児童養護施設入所者14人) また、児童虐待防止に向け、保・幼・小・中の保護者などへの啓発パンフレットの配布や、児童虐待の早期発見、早期対応をモットーにした街頭啓発活動を行った。 |
| ⑤ 相談・援助体制の充実 | 育児不安や子育ての悩みの解消を図るため、保健師、助産師、栄養士等によるマタニティー教室(10回)、すくすく教室(12回)、乳幼児相談(24回)、離乳食講習(12回)、子ども発達相談(10回)等を行ったほか、各保育所において、子育て相談を実施した。 また、子育て家庭の経済的負担を軽減するため乳幼児、児童等の医療費の助成を実施し、子育て支援の充実を図った。 | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 延長保育実施保育所数 | 箇所 | 7 | 7 | ⇒ | ⇒ |
| 子ども・家庭支援センター利用者数 | 人 | 20,000 | 26,367 | ⇒ | ⇒ |
| 子育て支援体制の状況 | % | 25.0 | — | ⇒ | ⇒ |
| 子育て支援に関する活動参加希望率 | % | 18.2 | — | ⇒ | ⇒ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 児童環境づくり推進事業 ③ 延長保育 ⑤ 休日保育 ⑦ 病児・病後児保育 ⑨ 子育て支援総合コーディネート事業 ⑪ つどいの広場事業 ⑬ 妊婦・乳幼児健康診査 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② 地域子育て支援センター事業 ④ 一時保育 ⑥ 障害児保育 ⑧ 発達障害児支援体制整備事業 ⑩ 子育て支援医療費助成事業 ⑫ 妊産婦・新生児等訪問指導 ⑭ 乳幼児健康診査 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|--------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 社会福祉課 |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-2 保健・医療の充実 | 施策の主管課 | 保健課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|-----------------------|---|-----------|---|
| ① 健康づくり意識の高揚と主体的活動の促進 | 市民の健康意識の向上と生活習慣の改善を図るために、各地区公民館、市役所などで健康相談を実施した。健康相談では、体組成、骨密度、ストレス、血管年齢、肌年齢、血圧などの測定も行い、46回の開催で延べ713人が参加した。生活習慣病予防を目的に、健康づくり講座を実施した。6か月の期間に全体会、栄養教室、運動教室など計14回開催し、延べ172人が参加した。また、この講座を修了した方を対象に、その後の2年間はフォローとして運動教室等を継続して実施し、15回で延べ232人が参加した。 | ② 各種健診の充実 | 生活習慣病の早期発見、早期治療、予防意識の普及啓発を図るために健康診査、人間ドック、各種がん検診を実施した。健診(検診)については、人間ドック、市内医療機関での検診、集団検診と市民の受けやすい方法が選択できるようにし、健康推進委員会を通じて受診勧奨を行った。がん検診においては、肺がん検診の受診率が目標の50%を超え、55.7%であった。保健師による家庭訪問は、健診後の指導を要する者、がん検診精密検診未受診者などを中心に行った。 |
| ③ 精神保健福祉対策の推進 | 毎月広報誌に精神保健福祉相談を掲載したことにより、平成24年度の精神保健福祉相談・訪問件数は延べ709件であり、「ふれあいポート善通寺」事業には延べ329人が参加した。また、「ストレス測定器」を市役所1階ロビーに常設するほか、各地区公民館で実施する健康相談にも活用し、適切なサービスを提供した。 | ④ 歯科保健の推進 | 平成24年6月10日、歯の衛生週間行事として、6歳までの乳幼児を対象に歯の検診、はみがき指導等を実施し、409人の参加があった。成人歯科保健に関しては、1歳6か月児健診を受診する幼児の保護者を対象に歯科検診、衛生指導を実施し、145人が受診した。 |
| ⑤ 感染症対策の推進 | 「予防接種ノート」、「予防接種計画表(個別計画表)」を生後1か月頃に送付し、計画的に予防接種が実施できるように周知するほか、未接種者への再通知、養護教諭との連絡会、広報などさまざまな機会を活用し周知に努め、接種率は徐々に向上している。子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業も前年度に引き続き実施した。インフルエンザ流行時には広報掲載、健康推進委員会を通じてのチラシの配布など市民への啓発啓蒙活動に努めた。 | ⑥ 食育の推進 | 地区組織と協働で市民の食意識の向上のための活動を推進した。「生活習慣病を予防しよう」をテーマに地域での栄養教室、親子の食育教室、大学生への栄養教室、男性の食育教室、小学校・幼稚園での栄養教室を実施した。 |
| ⑦ 救急医療の充実 | 休日外来で対処し得る患者への初期救急医療を確保するため、在宅当番医制事業を本市と仲多度郡の3町が協定の上、仲多度・善通寺医師会に委託して実施した。また、中讃医療圏域における夜間救急患者の受入体制を整えるため、圏域の3市5町が協定し、救急医療体制を持つ5病院が行う病院群輪番制病院事業に対し、補助を行った。 | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 保健事業への参加者数 | 人 | 20,094 | 22,909 | 20,500 | 21,000 |
| 各種がん検診受診率 | % | 32.7 | 33.4 | 40.0 | 50.0 |
| 成人歯科健康診査実施数 | 人 | 147 | 145 | 200 | 300 |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|------------------------|
| ① 保健衛生管理事業 |
| ② 在宅当番医制事業 |
| ③ 医師会協力事業 |
| ④ 救急医療対策事業(病院群輪番制病院事業) |
| ⑤ 健康生きがい中核事業(健康運動教室) |
| ⑥ 健康運動教室施設整備 |
| ⑦ 健康診査及び各種がん検診等の受診事業 |
| ⑧ 予防接種 |
| ⑨ 食育推進事業 |
| ⑩ 狂犬病予防事業 |
| ⑪ 歯の衛生週間行事(むし歯予防教室) |
| ⑫ ヘルススクール等健康教室実施事業 |
| ⑬ 地区組織育成 |
| ⑭ いきいきキラッと善通寺をひろめる会活動 |
| ⑮ 精神保健福祉対策の推進 |
| ⑯ 感染症対策の推進 |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|--------------|--------|------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-3 高齢者福祉の充実 | 施策の主管課 | 高齢者課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|--------------------|--|-------------------|--|
| ① 高齢者支援推進体制の整備 | 窓口や電話での相談や情報提供、広報紙による高齢者へのアドバイスやサービスの情報提供を行った。 | ② 地域支援事業の推進 | 介護支援専門員による高齢者訪問、ケアプランの作成や、地区社協・民生委員と連携し、支援が必要な高齢者の把握に努めた。また、地域包括支援センターを中心に居宅介護支援事業所と連携し高齢者の支援をするとともに、家族介護教室の開催や夜間休日の電話相談も実施した。 |
| ③ 保健福祉サービスの推進 | 悠遊元気教室(運動機能向上事業)187回、にこにこ元気教室(栄養・口腔機能向上事業)24回、のびのび元気教室(認知機能低下予防・支援事業)47回、いきいき元気教室(運動・栄養・口腔・認知症予防複合型事業)36回それぞれ実施した。 | ④ 生きがいづくりと社会参加の促進 | 高齢者の学習や交流を支援するため老人クラブに活動助成するとともに、高齢者の就業支援のため仲善シルバー人材センターに交付金を交付し、高齢者が豊かな生活を送れるよう支援に努めた。 |
| ⑤ 高齢者が住みよいまちづくりの推進 | 介護予防サポーターフォローアップ研修を開催し、高齢者が住みなれた地域で安心して生活していくために必要な見守り活動の仕組みづくりについて検討した。また、65歳以上のひとり暮らし高齢者等の急病や災害等の緊急時に迅速に対応するため、緊急通報装置を貸与するなど、高齢者が住みよいまちづくりを推進した。 | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|----------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| シルバー人材センター会員数 | 人 | 1,229 | 1,148 | ↗ | ↗ |
| 要介護認定率 | % | 13.5 | 16.1 | → | → |
| 高齢者支援体制の満足度 | % | 28.5 | — | ↗ | ↗ |
| 健康維持への取り組みをしている高齢者割合 | % | 68 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 敬老行事・高齢者訪問 ③ 軽度生活援助事業 ⑤ 市民バス運行事業 ⑦ 生きがい対応型サービス事業 ⑨ 地域見守り体制整備事業 ⑪ 二次予防事業の対象者把握事業 ⑬ 二次予防事業・一次予防事業評価事業 ⑮ 一次予防事業地域介護予防活動支援事業 ⑰ 総合相談支援事業 ⑲ 包括的・継続的ケアマネジメント事業 ㉑ 地域自立生活支援事業 </div> <div style="width: 48%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② 緊急通報体制整備等事業 ④ 老人無料・生きがい入浴券交付事業 ⑥ 高齢者の就労の場の確保および支援 ⑧ 老人クラブ活動事業 ⑩ 二次予防事業通所型介護予防事業 ⑫ 二次予防事業訪問型介護予防事業 ⑭ 一次予防事業介護予防普及啓発事業 ⑯ 介護予防ケアマネジメント事業 ⑱ 権利擁護事業 ㉒ 家族介護教室開催事業 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|---------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-4 障がい者福祉の充実 | 施策の主管課 | 社会福祉課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|-------------------------|---|-----------------------------|---|
| ① 障害者自立支援法に基づく障がい者支援の充実 | 障害者の生活に応じた支援を実施し、居宅介護の利用者49名、施設入所支援の利用者44名であり、障害福祉サービス全体の実利用者は、208名であった。 | ② 地域生活支援事業実施要項に基づく障がい者支援の充実 | 障害者の相談支援事業は、ふらっと及びはなぞのに委託して実施しており、福祉サービスの利用や健康問題等の相談が3,879件あった。また、社会福祉課においても精神保健福祉士を配置し相談業務を実施しており、同様の相談が670件あった。 |
| ③ 障がい者の生活の安定 | 広報ぜんつうじ5月号に「市民福祉年金について」の記事を掲載することで制度の周知に努め、市民福祉年金の受給者は188人、特別障害者手当の受給者は32人であり、障害者の生活の安定に寄与した。 | | |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|----------------------------|----------|------------------|----------------|------------------|----------------|
| 訓練等給付(就労支援など)の支給決定者数 | 件 | 27 | 60 | ↗ | ↗ |
| 移動支援事業の支給決定者数 | 件 | 49 | 43 | ↗ | ↗ |
| 地域活動やスポーツ・文化活動に参加している障がい者数 | 人 | 26 | 12 | ↗ | ↗ |
| 相談支援事業所(身体・知的)の利用件数と実利用人数 | 件 (人) | 2,847※ (175)※ | 3,246 (175) | ↗ | ↗ |
| 相談支援事業所(精神)の利用件数と実利用人数 | 件 (人) | 570 (25) | 633 (30) | ↗ | ↗ |

※平成23年度実績値(県が平成22年度に利用件数のカウントの仕方を見直した為)

| 具体的な事業・取組み | |
|---------------------|---------------------------------|
| ① 障害者介護費及び施設利用費給付事業 | ② 障害者訓練費及び就労支援費給付事業 |
| ③ 障害者生活相談支援等事業 | ④ 障害者人工透析等医療費給付事業 |
| ⑤ 障害者車椅子及び装具等給付事業 | ⑥ 障害者医療費助成事業 |
| ⑦ 障害者福祉年金等給付事業 | ⑧ 精神障害者居場所づくり事業 (ふれあいポート善通寺) |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|-------------|--------|---------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 保健課・市民課 |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-5 社会保障の充実 | 施策の主管課 | 社会福祉課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|-----------------|--|-------------|---|
| ① 国民健康保険事業の適正運営 | <p>国民健康保険被保険者で退職被保険者の資格を有する者について、公簿等で確認できる場合には職権での適用を行った。</p> <p>また、定期的に医療費通知を送付し、国保制度や医療費に対する関心を高めるとともに、重複・頻回受診者や糖尿病療養者の自宅を定期的に訪問して生活指導を行うなど、医療費の適正化に努めた。</p> <p>さらに、国民健康保険税の適正な賦課総額の確保に努めるとともに、口座振替を推進することで徴収率の向上に努めた。</p> | ② 国民年金制度の周知 | <p>広報ぜんつうじ8月号に「国民年金保険料の免除制度について」、10月号に「後納制度について」、1月号に「20歳になる方へ国民年金制度について」として記事を掲載し、制度の周知に努めた。</p> <p>また、市民課窓口「年金記録確認案内」のチラシを設置した。</p> <p>平成24年度、市民課窓口での相談件数は709件、電話相談件数は447件であった。</p> |
| ③ 生活保護制度の適正運用 | <p>生活保護行政に対する市民の理解と信頼を損なうことがないよう、公正・公平・正確に運営するため要保護者の相談に適切に応じるとともに、他法他施策の積極的な活用や国・県等関係機関との連携を図り、真に保護を必要とする者に対しては、きめ細やかな援助に努めるとともに、就労可能な被保護者に自立を促すために、就労支援員によるハローワークでの求職活動の支援を行った。</p> | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|---------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 国民健康保険税徴収率 | % | 79.0 | 77.9 | 81.0 | 83.0 |
| 国民健康保険税口座振替率 | % | 45.9 | 47.9 | 48.0 | 50.0 |
| 生活保護から自立した世帯数 | 世帯 | 12 | 7 | 15 | 18 |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 要援護者就労支援事業</p> <p>③ 医療費適正化事業(健康づくり事業)</p> <p>⑤ 国民年金制度の周知</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 生活扶助費等支給事業</p> <p>④ 特定健康診査等事業</p> <p>⑥ 国民健康保険税に係る徴収率の向上</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|-------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-6 地域福祉の充実 | 施策の主管課 | 社会福祉課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|--------------------|--|-----------------------|---|
| ① 福祉意識の高揚 | 平成22年度に中間見直しを行った「しあわせプランぜんつうじ」(善通寺市地域福祉計画・地域活動計画)に基づく、ネットワークづくり、拠点・活動の場づくり、地域福祉活動リーダーの育成等の推進に努めた。また、しあわせプランぜんつうじ推進会議を実施し、取り組み状況報告や意見交換を行った。地域福祉活動の啓発として、地域福祉セミナーや地区での福祉委員・役員研修会、ふれあい・いきいきサロンの交流会等において、地域福祉活動についての啓発を行い、市民の福祉意識の高揚に努めた。 | ② 社会福祉協議会、関係団体などの活動支援 | 各種社会福祉活動の活性化を促進するため、社会福祉協議会をはじめ民生委員・児童委員等関係団体の活動支援に努めた。また、市民による自主的なボランティア活動が展開しやすい環境を整え、ボランティア・市民活動が活性化し、地域の生活課題への対応ができるボランティアの育成とネットワークを目指し、社会福祉協議会が設置するボランティア・市民活動センター「ボラン家」の運営を支援した。 |
| ③ ユニバーサルデザインのまちづくり | 高齢者や障がい者の会活動の拡大を図るために、民間事業者との連携を図り、市民が利用する施設のバリアフリー化を呼びかけている。 | | |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|--------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 福祉ボランティア登録者数 | 人 | 807 | 615 | 850 | 900 |
| ボランティア登録団体数 | 団体 | 31 | 24 | 33 | 35 |
| 社会福祉協議会会員世帯 | 世帯 | 9,209 | 9,288 | ↗ | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--------------------|
| ① 社会福祉協議会活動支援事業 |
| ② しあわせプランぜんつうじ推進事業 |
| ③ 民生児童委員活動支援事業 |
| ④ ユニバーサルデザインのまちづくり |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|-------------|--------|----------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 学校給食センター |
| 基本目標 | 3 躰と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-1 学校教育の充実 | 施策の主管課 | 教育総務課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|------------------|--|-------------|---|
| ① 学力の向上 | 「学校支援のための市費講師雇用事業」において、市費雇用による講師として、小学校では美術科1名、音楽科1名、中学校では補充学習1名による指導を行った。 「小学生学力向上等対策事業」では、英語指導者3名を雇用して小学校での英語指導の充実を図った。 また、幼稚園では「幼児教育力総合化支援事業」において、文字遊び3名、音楽遊び1名の指導者を雇用して幼児教育の充実を図った。 | ② 特別支援教育の推進 | 平成24年度は、生活支援員を幼稚園に10名、小学校に6名配置し、支援を要する園児・児童が、安心して学校生活を送れるように支援を行った。 |
| ③ 心の問題への対応 | 「いじめ対策事業」として、県のスクールカウンセラー配置事業により、スクールカウンセラー1名が、対象校(中央・東部・竜川小学校)において、教職員と連携し、いじめ・不登校問題の未然防止、早期対応等を図った。 | ④ 子どもの安全の確保 | 保護者や地域との連携、補導員の活用により、子ども達の見守り活動の推進を図った。 |
| ⑤ 学校教育施設・設備の整備充実 | 「プール改修事業」では、竜川小学校のプール老朽化に伴い、プール槽の塗装やプールサイド等の改修を行った。 また、西中学校の校舎改築については、実施設計が完成し、工事請負契約を締結した。なお、改築工事については、予算を平成25年度に繰り越し、平成26年2月の完成を予定している。 幼稚園園舎耐震改修工事については、実施設計が完成し、工事の実施については、平成25年度に繰り越した。 | ⑥ 教育機器の整備 | 各学校において、校内LANや電子黒板等のICT機器の活用及びソフトウェアや周辺機器の充実を図った。 |
| ⑦ 学校給食の充実 | 児童生徒の成長期における健康な体づくりに、家庭で不足しがちな栄養素を取り入れ、栄養バランスに配慮した給食を実施していく。 また、豊かな心の育成を目指し、四季折々の伝統行事にちなんだ料理・各地の郷土料理を積極的に取り入れることにより、地域との連携を強化し、郷土への関心を持ってもらえるよう努める。 | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 児童生徒の長期欠席率(小学校) | % | 0.9 | 0.5 | ↘ | ↘ |
| 児童生徒の長期欠席率(中学校) | % | 6.9 | 5.1 | ↘ | ↘ |
| 地元産品を取り入れた給食の実施回数 | 回 | 201 | 204 | → | → |
| 学校教育環境についての満足度 | % | 26.2 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① スクールカウンセラー配置事業 ③ プール改修事業 ⑤ 学校支援のための市費講師雇用事業 ⑦ 幼児教育力総合化推進事業 ⑨ 子どもの安全の確保 ⑪ 学校給食の充実 ⑬ スタディアフタースクール事業 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② 幼稚園舎耐震改修事業 ④ 学校給食センター改築事業 ⑥ 小学生学力向上等対策事業 ⑧ 特別支援教育の推進 ⑩ 教育機器の整備 ⑫ パワーアップ事業 ⑭ 西中学校校舎改築事業 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|---------------|--------|----------------------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 教育総務課・建築住宅課・市民会館・図書館 |
| 基本目標 | 3 躰と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-2 生涯学習社会の確立 | 施策の主管課 | 生涯学習課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|-----------------------|---|----------------|--|
| ① 社会教育関連施設の充実 | 吉原公民館改築事業については、県道48号善通寺・詫間線の拡幅工事に伴うもので、平成24年度において、改築工事及び改築工事監理業務委託契約を締結し、現在、吉原公民館改築工事を実施中である。また、旧吉原公民館の除却工事も平成25年度中に実施する。 旧善通寺西高等学校体育館耐震化工事の実施計画業務委託契約を締結した。 (平成25年度完了予定) ※市民会館耐震改修整備事業については、平成22年度に耐震診断を実施済み。 | ② 図書館の充実 | 市民の多様な要求に応えるために、図書館資料の整備・充実に努め、その適正な管理に努めた。特に、児童サービスでは、小・中学校の新学習指導要領に基づいた調べ学習に役立つ新版や改訂版を入手したり、市内小学生3・4年生を対象に「一日図書館しょくいん」を開催し、図書館の仕事を体験することから、主体的に読書や選書する力を習得させる支援を図った。 また、図書館サービスの充実として館内での電子書籍媒体を利用した電子書籍の閲覧を開始した。更に、定住自立圏形成において、圏域内の図書館の資料は、圏域内の他館でも返却できるサービスを平成25年度中に実施する予定。 |
| ③ 特色ある生涯学習プログラムの整備と提供 | 地域の交流を図り、趣味や生きがいを発見するなど、高齢者の社会参加推進を目的に、「イキイキときめき大学」「寿大学」「婦人中央学級」等を実施した。 ○イキイキときめき大学・・・登録者数625名 年間8地区各校12～15回開催 延べ105回、延べ2,681人参加 ○寿大学・・・登録者数583名 年間11回開催 延べ2,417人参加 ○婦人中央学級・・・登録者数260名、年間12回開催、延べ1,017人参加 | ④ 教育団体などへの活動支援 | 婦人会・PTA・子ども会が独自の事業を展開できるよう公的支援に努めた。 ○婦人会・・・親子運動会、婦人文化展等婦人会活動の支援・協力 ○PTA・・・非行防止キャンペーン、ソフトボール大会、ソフトバレーボール大会等のPTA活動の支援・協力 ○子ども会・・・親善相撲大会、ソフトボール大会、ドッジボール大会等の支援 |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 地区公民館利用者数 | 人 | 103,520 | 89,488 | 105,000 | 108,000 |
| 市民会館利用者数 | 人 | 154,230 | 136,732 | 157,000 | 160,000 |
| 図書館利用者数 | 人 | 101,089 | 133,740 | 103,000 | 105,000 |
| 図書の市民一人当たり貸し出し冊数 | 冊 | 3.8 | 4.6 | 4.0 | 4.3 |
| 生涯学習関連の講座・教室の参加者数 | 人 | 7,949 | 6,115 | 8,500 | 9,000 |
| 市の生涯学習環境についての満足度 | % | 20.1 | — | ↗ | ↗ |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 市民会館耐震改修整備事業</p> <p>③ 生涯学習関連の講座・教室の開催</p> <p>⑤ 図書館利用促進事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 地区公民館耐震改修整備事業</p> <p>④ 教育団体活動支援事業</p> <p>⑥ 吉原公民館改築工事</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|---------------|--------|-------------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 教育総務課・建築住宅課 |
| 基本目標 | 3 躰と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-3 生涯スポーツの振興 | 施策の主管課 | 生涯学習課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|--------------------|--|------------------|---|
| ① スポーツ施設の整備充実・有効活用 | 市内小中学校体育施設を開放し、地域住民が気軽にスポーツに親しめる場を提供するとともに、学校と地域社会の共同利用を促進した。 また、老朽化による市民体育大会の雨漏りの修繕をはじめ、バスケットボールのルール改正に伴うコート整備等、利用者の安全確保や現行ルールに沿ったスポーツ施設の整備に努めた。 | ② 多様なスポーツ活動の普及促進 | 小学生を対象とした初心者スポーツ教室では、レスリング・少林寺・空手・柔道・剣道・ソフトテニス・硬式テニスを実施し、新しいスポーツを体験することで幼少期からスポーツに触れる企画を推進した。また、スポーツ推進委員と連携を図り、ウォーキング事業等(こんびら健脚大会・お月見ウォーキング&灯あかり)各種行事を開催した。 |
| ③ スポーツ団体、指導者の育成 | スポーツ推進委員の育成及び各地区体育振興会・体育協会・スポーツ少年団等の活動を育成・助成し、生涯スポーツ活動の活性化を支援した。 | | |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|----------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 体育施設利用者数 | 人 | 231,091 | 254,372 | 240,000 | 250,000 |
| 社会体育事業参加者数 | 人 | 4,197 | 3,575 | ↗ | ↗ |
| 初心者スポーツ教室参加者数 | 人 | 89 | 93 | 100 | 120 |
| スポーツ環境の満足度 | % | 23.8 | — | ↗ | ↗ |
| 週1回以上スポーツ活動をしている人の割合 | % | 22.0 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 体育施設耐震調査 ③ 体育施設管理運営事業 ⑤ スポーツ事業の開催 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② トレーニング指導事業 ④ スポーツ団体活動支援 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|--------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 3 躰と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-4 青少年の健全育成 | 施策の主管課 | 教育総務課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|--------------------------|---|-------------------|---|
| ① 青少年の非行など問題行動の防止 | 6月1日に、59名の方に補導員の委嘱を行った。 8校区において月2回巡回できる予定表を作成し、年間162回、延べ466人で補導を実施した。 白ポスト2基から、有害図書444冊、DVD18本、ビデオ19本を回収し、環境浄化に努めた。 | ② 家庭における青少年育成への支援 | 電話や来所により21件の相談があり、学校との連携による対応や、専門の相談機関を紹介するなどした。 |
| ③ 広報啓発活動の強化 | 夏休み前に、市内小・中学生全員に相談のリーフレットを配布した。 | ④ 青少年の健全育成活動の促進 | 青少年の健全育成には、青少年がグループ活動等に参加し、豊富な生活体験を得ることが重要であるため、市内各種育成団体間の連絡調整に努めた。 |
| ⑤ 調査・研究・研修及び情報収集・提供機能の充実 | 中讃少年サポートセンターに対して東西中学校の月間予定をお知らせし、補導活動に活用してもらうなど、情報交換を行った。 相談業務担当者研修会への参加や、SSW(スクールソーシャルワーカー)や学校と随時情報交換を行った。 | ⑥ 適応指導教室の開設 | SSW(スクールソーシャルワーカー)や養護教諭との連携を密にし、速やかに対応できるよう努めた。 平成25年3月の時点では5名が通級しており、うち1名は中学3年生で、希望する高校への進学をすることができた。 お菓子作り、金毘羅宮参拝、魚釣りなどの野外活動等も実施した。 |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|----------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 青少年補導件数 | 件 | 58 | 60 | | |
| 市の青少年の健全育成環境についての満足度 | % | 14.2 | — | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| ① 少年育成センター事業 ② 不登校児童生徒適応指導教室設置事業 |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|----------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 3 躰と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-5 地域文化の継承・創造 | 施策の主管課 | 生涯学習課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|------------------|--|---------------|--|
| ① 芸術・文化団体、指導者の育成 | 各種芸術・文化団体の育成・支援に努めるとともに、文化協会・文化財保護協会との連携、指導者やボランティアの育成・確保を図り、市民の自主的な芸術・文化活動の一層の活発化を促した。 | ② 文化イベントなどの充実 | 地域の特色を生かした文化祭、講演会や展覧会の開催など魅力ある文化行事の企画・開催を市民との協働のもとに進め、既存施設を活用した多様な芸術・文化を鑑賞する機会と活動成果を発表する機会の充実に努めた。 自主事業としては、優秀映画鑑賞事業、アンサンブルピオーールコンサートなどが定着しつつある。 |
| ③ 文化財の保存 | 指定文化財の適正な保護に努めるとともに、その他の文化財や埋蔵文化財についても計画的に調査を推進した。また、民俗芸能などの無形文化財についても、保存団体の育成・支援、後継者の確保を図り、積極的にその保存・伝承に努めた。 平成24年度は昨年に引き続き、県指定史跡善通寺オオクスの保存を県・善通寺と協力して継続して実施した。 | ④ 文化財の活用 | 文化財の活用については、地域文化の理解を深めるため、啓発活動や講座、展示など文化財に対する市民への意識の向上を図るとともに、文化財を通じた情報発信と交流活動での活用を図る。平成24年度は王墓山古墳出土遺物の保存処理を行い、今後の利活用の基礎作業を行ったほか、善通寺境内において発掘された瓦窯跡遺構の現地説明会を開催した。 |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 文化イベント参加者数 | 人 | 3,000 | 3,300 | 3,500 | 4,000 |
| 文化財保護協会会員数 | 人 | 197 | 163 | 220 | 250 |
| 文化活動団体登録数 | 団体 | 120 | 112 | 125 | 130 |
| 市の文化芸術環境についての満足度 | % | 19.0 | — | ↗ | ↗ |
| 市の文化遺産の状況についての満足度 | % | 32.8 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> ① 文化・芸術関連行事の実施 ③ 旧善通寺偕行社の利活用 </div> <div style="width: 45%;"> ② 文化・芸術団体組織の充実・支援 ④ 埋蔵文化財の調査 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|-------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 生涯学習課 |
| 基本目標 | 3 躰と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-6 交流活動の推進 | 施策の主管課 | 教育総務課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|-------------|---|------------|---|
| ① 交流推進体制の確立 | 平成24年度には、善通寺ロータリークラブの企画により、東北大震災の被災地である石巻市立湊中学校の生徒が本市を訪れ、東西中学校を訪問したほか、両校の生徒とうどん作り等を通して交流を行った。 | ② 地域間交流の促進 | 平成24年度には、東・西両中学校の生徒25名が8月2日～3日の2日間、歴史友好都市である和歌山県高野町を訪れ、高野町の中学校の生徒と交流を行った。 また、高野町や姉妹都市である長崎県平戸市の小学校と図画など作品を相互に展示しあった。 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|----------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 交流事業参加者数 | 人 | 126 (H23実績) | 135 | ↗ | ↗ |
| 国内外との交流活動の状況についての満足度 | % | 8.3 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 交流推進体制の確立</p> <p>③ 高野町・善通寺市中学生交流事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 姉妹都市の児童・生徒作品展</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 農業委員会 |
| 基本目標 | 4 活力の創出、地域が活きるまちづくり | 基本施策 | 4-1 農林業の振興 | 施策の主管課 | 農林課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|-----------------------|--|--------------|--|
| ① 農地の保全・活用 | 農地の生産基盤の整備を目的として、農道舗装を13路線で883m、農道整備を3路線で100m、水路改修を19箇所4,271m、ため池の改修を8箇所で行った。 | ② 遊休農地の有効活用 | 遊休農地の解消と活用を図るために農地の保全管理として、(財)善通寺市農地管理公社において、平成24年度には延べ15haの保全管理を行った。 |
| ③ 意欲ある農業者の育成・確保 | 認定農業者について、平成24年度では2経営体の新規認定、5経営体の更新を行った結果、平成24年度末で個人36経営体、法人9経営体の計45経営体となっている。 新規就農者の育成については、平成24年度から3年後の就農を目指して2名が研修を開始した。 | ④ 生きがい型農業の推進 | 新たに農業を始めようと考えている方や農業に興味のある方を対象とした「ゆめ楽農支援塾」を(財)善通寺市農地管理公社が開催した。平成24年度では27名の受講生が実践講座や基礎講習を受けた。 また、野菜や花の栽培を通じて土に親しむことで家族のふれあいや農家との交流を図ることを目的に市民農園の開設事業を実施している。平成24年度末の開設箇所は3箇所である。 |
| ⑤ 農商工連携の強化による地域特産品の開発 | 平成24年度には、本市の農産物を使用した農業特産品の開発に取り組む2団体に対して交付金を交付し取り組みを支援した。また、農商工の連携を強化するとともに市の産業の活性化を目的としたイベントを平成24年10月に開催した。 | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-----------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 集落営農組織(特定農業団体)数 | 組織 | 7 | 10 | ⇒ | ⇒ |
| 認定農業者数 | 人 | 42 | 45 | 50 | 55 |
| 農業生産法人数 | 法人 | 8 | 10 | 15 | 20 |
| 新規就農者数 | 人 | 4 | 6 | 6 | 8 |
| 新規就農者育成塾修了者数 | 人 | 40 | 27 | ⇒ | ⇒ |
| 市民農園開設数 | 箇所 | 3 | 3 | 6 | 10 |
| 市の農業振興についての満足度 | % | 7.6 | — | ↗ | ↗ |
| 担い手への農地の利用集積 | ha | 445 | 301 | 530 | 600 |
| 遊休農地の面積 | ha | 31 | 24 | 15 | 0 |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 農用地保全管理事業 ③ 農道整備事業 ⑤ 水路改修事業 ⑦ 農地無断転用防止特別事業 ⑨ 定例農業相談事業 ⑪ 認定農業者経営改善リース支援事業 ⑬ 農業経営基盤強化資金利子補給事業 ⑮ 機械化・効率化促進事業 ⑰ 森林害虫等防除事業 ⑲ 堆肥化調査研究事業 ⑳ 農林業展開催事業 ㉓ 農林業団体支援事業 ㉕ 畜産業の進行事業 </div> <div style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② 農業振興地域整備計画事業 ④ ため池管理事業 ⑥ 畑地かんがい施設維持管理事業 ⑧ 農地制度実施円滑化事業 ⑩ 認定農業者農地集積支援事業 ⑫ 農業近代化資金利子補給事業 ⑭ 新規就農者育成事業 ⑯ 有害鳥獣被害対策事業 ⑱ 環境保全型農業支援事業 ㉒ 市民農園開設事業 ㉔ 農業特産品開発支援事業 ㉖ 米政策改革支援事業 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 4 活力の創出、地域が活きるまちづくり | 基本施策 | 4-2 商工業の振興 | 施策の主管課 | 商工観光課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|--------------|---|-------------|---|
| ① 経営体質・基盤の強化 | <p>厳しい経営環境に対応し、経済振興対策融資資金等の預託やセーフティネット保証制度認定業務、商工会議所との連携による商工振興事業を実施した。</p> <p>具体的な事業として、商工会議所運営交付金などの商工振興事業に4,949千円交付し、経済振興対策融資資金などの中小企業経営強化事業に61,000千円金融機関へ預託し、経営体質・基盤の強化を促進した。</p> | ② 中心市街地の活性化 | <p>長引く不況の影響や消費者ニーズの多様化により、空き店舗化などが顕在化しており、中心市街地の活性化に対応するため、関係機関との連携を強化するとともに、空き店舗対策事業などの施策を実施した。</p> <p>具体的な事業として、TMO組織である「まんでがん」への支援としての中心市街地活性化事業に3,855千円、空き店舗等活用支援事業に、11,310千円交付し、中心市街地の活性化を図った。</p> |
| ③ 企業誘致の推進 | <p>関係機関との連携のもと、遊休地情報の収集・立地情報を提供するとともに、香川県企業誘致推進協議会が主催する、フードテック2012などにおいて、企業誘致活動を実施した。</p> | | |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|---------------|-----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 商店数 | 店 | 492 | — | ⇒ | ⇒ |
| 年間商品販売総額 | 万円 | 6,793,013 | — | ⇒ | ⇒ |
| 事業所数(従業員4人以上) | 事業所 | 58 | 62 | ⇒ | ⇒ |
| 製造品出荷額等総額 | 万円 | 3,684,851 | 3,585,829 | ⇒ | ⇒ |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 商工振興事業</p> <p>③ 消費者活動活性化事業</p> <p>⑤ 空き店舗等活用支援事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 中小企業経営強化事業</p> <p>④ 中心市街地活性化事業</p> <p>⑥ 企業誘致推進事業</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|-----------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 4 活力の創出、地域が活きるまちづくり | 基本施策 | 4-3 観光の振興 | 施策の主管課 | 商工観光課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|------------------|---|-------------|---|
| ① 観光拠点の充実 | 平成23年に、お遍路さんや観光客と市民が集う交流と情報発信の拠点を目指してオープンした善通寺市観光交流センターにおいて、空海行状絵伝展示会などのイベントを実施するとともに、観光情報の発信を行った。 また、市内から1,823名、市外から534名、県外から581名、部屋の使用者が3,048名で合わせて5,986名の皆さんが来館された。 | ② 観光情報PRの強化 | まちづくり交付金事業を活用し、市内の中心市街地内に観光案内板を設置し、市街地内の情報整備を行い、観光客の回遊性の創出を図るとともに、市街地への滞留時間の増加や街の賑わいづくりの向上に努めた。 |
| ③ 観光ボランティアガイドの育成 | 観光ボランティアガイド養成講座等の開催にいたらなかった。今後において、観光ボランティアガイドの育成に努めていきたい。 | ④ 広域観光の推進 | 中讃広域圏3市5町で構成している「さぬき瀬戸大橋広域観光協議会」において、中讃広域圏を全国的に紹介・宣伝するためのパンフレット「Beハートフル」を作成・配布を実施した。 また、キャラバン隊を組織し、山口市及び下関市において、観光パンフレットや土産品等を配布する宣伝活動を展開し、中讃地域への誘客を図った。 |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-----------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 主要観光施設入場者数 | 人 | 1,236,143 | 1,277,952 | ↗ | ↗ |
| 観光イベント参加者数 | 人 | 106,000 | 107,000 | ↗ | ↗ |
| 観光ボランティアガイド登録者数 | 人 | 0 | 0 | ↗ | ↗ |
| 観光交流センター利用者数 | 人 | — | 5,986 | ↗ | ↗ |
| レンタサイクル利用台数 | 台 | 1,278 | 1,125 | ↗ | ↗ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> ① 観光宣伝事業 ② 観光交流センター運営事業 </div> <div style="margin-top: 10px;"> ③ まちづくり交付金事業 </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|-----------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 4 活力の創出、地域が活きるまちづくり | 基本施策 | 4-4 雇用・勤労者対策の充実 | 施策の主管課 | 商工観光課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|-------------|--|------------|---|
| ① 雇用就業機会の確保 | ハローワークや商工会議所などの関係機関や市内事業所と連携し、既存事業所の支援や就職相談、情報提供、職業斡旋などを進め、雇用の安定と雇用機会の拡充を推進した。 | ② 勤労者福祉の充実 | 善通寺市、丸亀市の中小企業の従業員とその事業主等の福利厚生面を充実させることを目的として設立された「中讃勤労者福祉サービスセンター」へ1,680千円負担するとともに、会員への生活必需品の購入や家屋改修などの生活資金を貸し付けるための資金として15,000千円貸付けた。 また、四国労働金庫へ市内の勤労者に対して生活・住宅・風水害等の災害特別融資をするための資金として10,000千円預託した。また、市民が自ら居住するための住宅を建築又は購入に当たり必要な資金を金融機関から融資を受けた場合に、利子の一部を補給することによって、持家の取得の促進を図った。 |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|------------------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 中讃勤労者福祉サービスセンター会員数 (善通寺市) | 人 | 603 | 597 | ↗ | ↗ |
| 住宅建設等資金利子補給金交付件数 | 件 | 215 | 190 | → | → |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 雇用就業機会促進事業</p> <p>③ 勤労者福祉資金貸付事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 中讃勤労者福祉サービスセンター運営助成事業</p> <p>④ 持家取得促進事業</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|----------------|--------|-----------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 未来クルパーク21 |
| 基本目標 | 5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり | 基本施策 | 5-1 環境施策の総合的推進 | 施策の主管課 | 生活環境課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|----------------|--|-------------|--|
| ① 環境保全意識の高揚 | <p>広報ぜんつうじの環境ガイドのページに定期的に環境情報を掲載した。また、環境探検隊(年3回 参加者60名)を開催し、環境学習の推進を図った。</p> <p>アダプション・プログラム研修会(年1回 参加者30名)及び環境推進連合会の役員研修会(年1回)、各地区環境推進会の研修会(年1回)において、市民の環境保全意識の高揚に努めた。</p> <p>緑のカーテンの推進に取り組み、公共施設23か所で実施した。</p> | ② 環境保全活動の促進 | <p>弘田川、中谷川、二反地川の河川清掃を実施し、1,096人が参加した。</p> <p>大麻山山頂周辺及びキャンプ場周辺での清掃事業を、月に2~4回の割合で実施した。</p> <p>アダプション・プログラム推進事業を実施しており、平成24年度末時点での登録者数は、個人登録167人、団体登録90団体である。</p> <p>環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画の進捗状況について環境審議会を開催した。</p> |
| ③ 公害など環境問題への対応 | <p>弘田川及び買田池において、年4回水質検査を実施した。</p> <p>水質汚濁、騒音、振動、悪臭等の対策については、中讃保健福祉事務所、警察署等関係機関との連携のもと、監視・指導に努めた。</p> <p>○公害に関する苦情件数:71件</p> <p>○野外焼却(ダイオキシン類)への指導件数:11件</p> | ④ 不法投棄の防止 | <p>3名の不法投棄監視員により監視パトロールを実施した。</p> <p>関係機関(県、中讃保健福祉事務所、警察署)と連携して、広域的な監視パトロール体制の強化を図った。また、広報「ぜんつうじ」の環境ガイドのページに啓発記事を掲載した。</p> <p>○不法投棄監視員による投棄者の回収量:8,370kg</p> <p>○不法投棄防止等看板の設置及び市民への配布:42件</p> <p>○不法投棄監視カメラ及びダミーカメラの設置:2か所</p> |
| ⑤ 新エネルギーの利用促進 | <p>平成23年10月より、住宅用太陽光発電システム設置費補助制度を開始した。</p> <p>補助額は、1キロワットあたり5万円、上限20万円である。</p> <p>○交付件数:107件</p> <p>○交付額:20,295千円</p> | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-----------------------|-------------------|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 市のCO ₂ 排出量 | t-CO ₂ | 2,803 | — | 2,662 | 2,522 |
| 環境関係市民団体数 | 団体 | 14 | 14 | ↗ | ↗ |
| 環境教育時間数 | 時間 | 12 | 12 | 18 | 24 |
| 市の環境保全の状況についての満足度 | % | 29.5 | — | ↗ | ↗ |
| 市のし尿処理の状況についての満足度 | % | 35.8 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 環境保全管理項目(水質・二酸化窒素・悪臭・騒音)検査事業</p> <p>③ 環境審議会活動推進事業</p> <p>⑤ 河川清掃事業</p> <p>⑦ 不法投棄監視事業</p> <p>⑨ 環境保全啓発事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 大麻山山頂等・キャンプ場清掃事業</p> <p>④ 住宅用太陽光発電システム設置推進事業</p> <p>⑥ アダプション・プログラム推進事業</p> <p>⑧ し尿収集運搬業務</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|-------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり | 基本施策 | 5-3 上下水道の整備 | 施策の主管課 | 上下水道課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|---------------|---|-------------|--|
| ① 計画的な水道施設の整備 | 配水管の新設・改良、公共下水道工事に伴う配水管の移設において、12路線、延べ延長3.2kmの工事を実施するとともに、与北町にある第1水源地の通信設備更新工事を実施した。 また、新配水池の建設にかかる用地購入及び実施設計を実施した。 | ② 水道事業の健全運営 | 給水収益等の減少を踏まえて経費の節減に努めた結果、71,830,183円(税抜)の純利益となり、健全な運営ができた。 |
| ③ 渇水対策 | 平成22年度に生野水源地の水源開発を行い、後1か所の水源開発を予定しているが、年々有収水量が減り、給水収益も減少している。 また平成23年度から県と県下市町で、県内水道の広域化について検討している。 これらの状況を踏まえて、新規水源開発のあり方について検討中である。 | ④ 水道施設の耐震化 | 配水管の新設・改良、公共下水道工事に伴う配水管移設工事には耐震管及び耐震適合管を使用し、耐震化を図った。 |
| ⑤ 下水道整備の推進 | 善通寺市流域関連公共下水道事業計画に基づき、認可残区域の下水道整備を推進している。 平成24年度は弘田町、中村町、稲木町地内の汚水幹線において、延べ約2.7kmの管渠敷設を行った。 | ⑥ 下水道の普及促進 | 市民に下水道事業に対する理解を深めてもらえるよう、毎年市のイベントにおいて下水道展を開催し、来場者に下水道事業のパンフレット等を配布するなどPR活動を実施している。 また、市広報紙や地元住民への事業説明会を活用して、下水道供用開始時には早期に水洗化を進めるよう周知を行っている。 |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|---------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 有収率 | % | 88.4 | 88.6 | 90.0 | 95.0 |
| 老朽管の延長 | m | 22,410 | 21,665 | 18,000 | 10,000 |
| 市の上水道の状況についての満足度 | % | 42.6 | — | ↗ | ↗ |
| 水洗化率 | % | 92.8 | 92.9 | 94.0 | 96.0 |
| 市の生活排水処理の状況についての満足度 | % | 32.0 | — | ↗ | ↗ |
| 下水道有収率 | % | 83.3 | 85.7 | 85.0 | 87.0 |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 配水管新設事業 ③ 公共下水道工事に伴う配水管移設事業 ⑤ 配水池建設事業 ⑦ 水源地開発事業 ⑨ 浄水場施設整備事業 ⑪ 水道事業の健全経営 ⑬ 公共下水道施設整備事業 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② 配水管改良事業 ④ 基幹管路耐震化事業 ⑥ 配水施設整備事業 ⑧ 水源施設整備事業 ⑩ 浄水場等運転管理業務委託事業 ⑫ 節水意識の高揚 ⑭ 合併浄化槽普及促進事業 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|-----------------|--------|-----------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 農林課・生涯学習課 |
| 基本目標 | 5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり | 基本施策 | 5-4 公園・緑地・水辺の整備 | 施策の主管課 | 土木都市計画課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|-----------|--|---------------|---|
| ① 都市公園の活用 | 「善通寺五岳の里」市民集いの丘公園においては、花づくりの各種教室・講座、季節に合わせたイベント等を開催して公園の周知と集客に努めた。平成24年度の来園者数は前年度より18,798人増の87,788人であった。この要因は夜間特別開園(4月～9月)を試験的に実施した成果であると思われるため、今後も継続する。 | ② 地域の公園・広場の整備 | 平成24年度において、現在未整備である4地区からの具体的な要望はなく、新規のボランティア公園供用開始には至らなかった。また、現在整備済の4公園については、供用開始後10余年が経過し、改修整備を余儀なくされている。今後も、未整備である4地区からの要望等の調査を行うとともに、整備済の公園についても、施設の維持管理等に取り組んでいく。 |
| ③ 水辺の整備 | 平成21年度で水辺公園等の整備を完了した。その後は施設状況に応じ改良、修繕を実施している。また、水辺公園管理協議会へ保全管理のための助成を行った。 | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|----------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 市民1人当たり公園面積 | ㎡ | 5.76 | 6.90 | ↗ | ↗ |
| 公園利用者数 | 人 | 53,502 | 87,788 | 70,000 | 100,000 |
| 市の公園・緑地の整備状況についての満足度 | % | 36.2 | — | ↗ | ↗ |
| 市の親水空間の整備状況についての満足度 | % | 18.6 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 都市公園整備事業 ③ 市営テニスコート周辺整備事業 ⑤ 「善通寺五岳の里」市民集いの丘公園管理運営事業 ⑦ ボランティア公園整備事業 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② 公園施設整備事業 ④ 水辺環境整備事業 ⑥ 鉢伏ふれあい公園管理運営事業 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|--------------|--------|-----------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 生涯学習課・農林課 |
| 基本目標 | 5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり | 基本施策 | 5-5 景観の保全・整備 | 施策の主管課 | 土木都市計画課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|--------------------|---|------------|--|
| ① 景観の保全 | 市の景観形成に大きな影響を与える恐れのある行為については届出を義務付けている。平成24年度には、8件の届出があり、さらなる制度周知、および市民・事業者協働の景観保全に努める。 | ② 市街地景観づくり | 市民花壇、地藏池、ゆうゆうロードなど7か所で、1か月に3回程度花の手入れや植え替え作業を行った。平成24年度末現在のガーデンサポーター登録者数は60名となっている。 |
| ③ 景観計画の策定及び景観条例の制定 | 平成24年10月1日の景観条例施行に向けて、関係機関への説明、さらには市広報紙において複数回、特集記事を掲載するなど市民への周知に努めた。 | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|--------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 花のまちづくり事業参加市民割合 | % | — | — | 40.0 | 60.0 |
| 本市の景観の状況についての満足度 | % | 37.3 | — | ↗ | ↗ |
| 保護樹木・保護樹林の指定数 | 本 | 2 | 2 | 10 | 30 |
| 本市の緑化の推進状況についての満足度 | % | 32.8 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 道路沿線の植栽・植樹整備及び保全</p> <p>③ 景観計画・景観条例の策定</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 歴史的建造物の保全</p> <p>④ 花のまちづくり事業(フラワーバンク事業・ガーデンサポーター活動事業)</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|--------------------|--------|---------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり | 基本施策 | 6-1 道路・交通ネットワークの整備 | 施策の主管課 | 土木都市計画課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|-----------------|---|---------|---|
| ① 国道・県道の整備要請 | 県道善通寺詫間線及び県道観音寺善通寺線が整備中である。引き続き国、県に対して整備要望を行う。 | ② 市道の整備 | 道路舗装については13路線30,975千円、路肩整備・拡幅整備については13路線39,428千円を実施した。引き続き計画的、効率的に事業を進め、安全な道路整備、維持管理に努める。 |
| ③ 安全で快適な道づくりの推進 | 39路線において、道路照明灯5基、転落防護柵80.5m、道路反射鏡13基、区画線21箇所、分離帯標識1基、視線誘導表3基、ガードレール26.8mを設置した。引き続き安全な道路環境の維持に努める。 | | |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|--------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 市道改良率 | % | 58.2 | 58.9 | ↗ | ↗ |
| 市内の道路の整備状況についての満足度 | % | 51.0 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 南大門前にぎわい広場整備事業 ③ 一高西側線舗装事業 ⑤ 仙遊町7号線道路改良事業 ⑦ 与北谷線改良事業 ⑨ 各線舗装事業 ⑪ 国道・県道の整備要請 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② 本郷通東中学校線舗装事業 ④ 橋梁長寿命化修繕計画策定 ⑥ 橋梁長寿命化修繕事業 ⑧ 各線改良事業 ⑩ 市道修繕事業 ⑫ 吉原町高柳地区道路改良事業 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|---------------|--------|---------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 建築住宅課 |
| 基本目標 | 6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり | 基本施策 | 6-2 住宅・市街地の整備 | 施策の主管課 | 土木都市計画課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|---------------|---|--------------|---|
| ① 良好な住宅地の形成 | 昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた住宅について、耐震診断、耐震改修に補助金を交付しているが、平成24年度には、耐震診断を8件、その結果、耐震改修を行なったものが1件あった。 | ② 居住環境の総合的整備 | 「善通寺市安心・安全のまちづくり条例」に基づき、片原町児童公園周辺における犯罪および事故の未然防止、発生時の迅速な対応等、市民の安心・安全の確保に寄与することを目的に、防犯カメラを2台設置した。 |
| ③ 市営住宅の計画的な整備 | 平成24年度は、地域の防災、防犯、景観、環境の阻害要因となっている老朽化した市営住宅を43戸除却した。また、今後の市営住宅の供給計画の基本となる市営住宅長寿命化計画を策定した。 | ④ 排水路の整備 | 市街地を中心に排水路整備10箇所、工事費24,852千円を実施した。引き続き排水不良、老朽化の著しい水路の改修を行い生活環境の改善を図る。 |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 市の住宅施策の状況についての満足度 | % | 21.5 | — | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 住環境整備事業 ③ 住宅改善改修事業 ⑤ 民間住宅耐震対策支援事業 ⑦ 香川県に対する中谷川の改修要請 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② 老朽化住宅除却事業 ④ 各所排水路改修工事 ⑥ 市営住宅長寿命化計画策定 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|------------------|--------|---------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 土木都市計画課 |
| 基本目標 | 6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり | 基本施策 | 6-3 交通安全・防犯体制の充実 | 施策の主管課 | 市民課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|-------------|---|-----------------|--|
| ① 交通安全意識の高揚 | <p>幼児から高齢者までの各年齢層にあわせた各種交通安全啓発行事を積極的に開催した。特に、東中学校生が作成した交通ハザードマップにより示された危険な20か所での交通安全キャンペーンは、市民の交通安全意識の高揚に大きく貢献した。</p> <p>人身事故件数は平成23年度に比べて、1件増加したものの死者数が1人、負傷者数も6人減少するなど一定の成果を得た。今後は発生件数も減少するよう市民の交通安全意識の高揚を図りたい。</p> | ② 安全な道路環境の整備・維持 | <p>39路線において、道路照明灯5基、転落防護柵80.5m、道路反射鏡13基、区画線21箇所、分離帯標識1基、視線誘導表3基、ガードレール26.8mを設置した。引き続き安全な道路環境の維持に努める。</p> |
| ③ 防犯意識の高揚 | <p>防犯意識の啓発行事を積極的に開催することで、幼児から高齢者までのあらゆる世代が参加した「セーフティポリス」の輪を広げ、関係機関と地域が一体となって犯罪の減少に努めている。</p> <p>平成24年度の本市での刑法犯認知件数は365件で昨年度より70件減少しており、一定の成果を挙げている。</p> | ④ 防犯環境の充実 | <p>市内7校区8基の防犯カメラの設置が完了した。今後も住環境の変化に伴う市民からの要望に柔軟に対応し、犯罪の起こりにくい住環境を整備していきたい。</p> |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-----------------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 交通事故発生件数 | 件 | 393 | 409 | ↘ | ↘ |
| 刑法犯認知件数 | 件 | 424 | 365 | ↘ | ↘ |
| 身近な地域での防犯活動・パトロール活動に参加している人 | % | 8.9 | 10.8 | ↗ | ↗ |
| 市の交通安全体制についての満足度 | % | 23.8 | — | ↗ | ↗ |
| 市の防犯体制についての満足度 | % | 22.8 | — | ↗ | ↗ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 市交通対策協議会交付金交付事業</p> <p>③ 防犯灯設置推進事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 市防犯協会交付金交付事業</p> <p>④ 交通安全施設整備事業</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|-------------------|--------|-----------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 消防本部・高齢者課 |
| 基本目標 | 6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり | 基本施策 | 6-4 消防・防災・救急体制の充実 | 施策の主管課 | 防災管理室 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|----------------|--|---------------------------|--|
| ① 総合的な防災体制の確立 | 市の機構内に新たに防災管理室を設置することで、これまで以上に迅速かつ効果的な事業を行うことができた。非常用備蓄に関しては、香川県の備蓄マニュアルに沿って必要量を確保しながら、消費期限の少ないものについては更新を行った。また、避難所となる公民館には、大規模災害時など水の使えない場合でも清潔に使用できる携帯型トイレを配備した。防災体制としては、市内の避難所に無線機の配備を行い、非常時の通信の確保を図った。また、土砂災害ハザードマップを作成し住民に危険区域の周知を行うなど、啓発にも努めている。 | ② 地域での防災力の強化 | 地域の防災力を向上させるため、自主防災活動に尽力していただける人材に対し、防災士資格取得に係る費用の補助を行った。 また、香川県防災士会長を招き、防災講演を行うことで、住民の防災意識の向上と知識の啓発に努めた。 |
| ③ 災害時要援護者対策の充実 | 要援護者台帳の情報をハザードマップシステムと組み合わせ、防災体制の基礎情報として活用している。今後も、関係機関と連携を図りながら、要援護者情報の更新をしていく予定である。 | ④ 常備消防・救急体制の充実 | 消防体制の基盤強化を図るため救急車1台を更新し、高規格救急自動車の3台体制と消防資機材の更新整備を行った。 また、消防救急デジタル無線及び全国瞬時警報システムの整備を行い常備消防・救急体制の充実強化を図った。 |
| ⑤ 消防団の活性化 | 大災害時に特に重要な消防活動機関となる市消防団において若い団員確保に努め、研修や訓練を実施し団員の資質の向上を図った。 平成24年度においては14名の団員が退団し、新たに11名の団員を確保し、消防団員定数360名の確保に努めた。 | ⑥ 火災予防・初期消火・救急救命に関する知識の普及 | 火災の無いまちづくりを目指して、火災予防を重点に市民の防火意識の高揚を図るため、住宅用火災警報器の設置推進の防火ステッカーやポケットティッシュの配布、広報車を活用しての火災予防啓蒙活動に努めた。 傷病者の救命率の向上を図るため、その場に居合わせた市民によって応急処置が出来るように、普通救命講習を11回開催し150名の方に救命に関する知識を普及した。 |
| ⑦ 消防庁舎などの建設 | 災害時の活動拠点である第7分団消防屯所の設計及び建築確認を終了し、消防本部庁舎等整備事業の基本・実施設計業務に着手し、早期建設に向けて準備を進めた。 平成25年度には第7分団屯所と100㎡型 耐震性貯水槽を整備する。 | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 応急手当(心配蘇生法など)講習会受講者数 | 人 | 2,800 | 3,490 | 4,000 | 5,000 |
| 1年間に、防火・防災訓練に参加したことがある人 | % | 11.2 | — | ↗ | ↗ |
| 市の消防・救急体制についての満足度 | % | 38.5 | — | ↗ | ↗ |
| 避難路・避難場所を知っている市民割合 | % | 62.1 | — | ↗ | ↗ |
| 救急救命士の数 | 人 | 15 | 18 | 20 | 24 |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">① 自主防災組織結成促進等事業</div> <div style="width: 50%;">② 自主防災活動支援事業</div> <div style="width: 50%;">③ 防災体制の強化</div> <div style="width: 50%;">④ MCA防災行政無線整備事業</div> <div style="width: 50%;">⑤ 高機能消防指令装置整備事業</div> <div style="width: 50%;">⑥ 救助工作車整備事業</div> <div style="width: 50%;">⑦ 高規格救急車整備事業</div> <div style="width: 50%;">⑧ 小型ポンプ付積載車整備事業</div> <div style="width: 50%;">⑨ 消防ポンプ車整備事業</div> <div style="width: 50%;">⑩ 消防救急デジタル無線設備整備事業</div> <div style="width: 50%;">⑪ 消防指令広報車整備事業</div> <div style="width: 50%;">⑫ 消防本部庁舎・消防団屯所・防災備蓄倉庫建設整備事業</div> <div style="width: 50%;">⑬ 耐震性貯水槽設置事業</div> <div style="width: 50%;">⑭ 全国瞬時警報システム整備事業</div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|-----------------|--------|-----|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり | 基本施策 | 6-5 情報ネットワークの整備 | 施策の主管課 | 総務課 |

| 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成24年度末 進行状況 |
|---------------|---|------------|--|
| ① 市民への情報発信の強化 | 平成25年度のホームページリニューアルに向け、庁内で協議を行い、現行ページの長所短所を洗い出し、同時に自治体ページの研究をおこなった。 | ② 情報提供の安定化 | 大きな災害等で、ネットワーク機器に万一のことがあった場合、市の機能は完全に麻痺してしまう。そこで重要なデータのバックアップを耐震性の優れた場所(エコ・エネルギーセンター)で行えるよう、バックアップサーバーを構築した。 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|---------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 市の高度情報環境の状況についての満足度 | % | 16.9 | — | | |
| 市のホームページを見たことがある人 | % | 31.4 | — | | |
| 市職員に対する情報セキュリティ研修回数 | 回 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 行政情報ネットワーク管理支援業務 ③ イン트라ネット光回線移行業務 ⑤ インターネットサーバ管理業務 ⑦ ホームページリニューアル業務 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② ネットワーク機器保守業務 ④ 重要データのバックアップ強化事業 ⑥ 香川県高度情報化推進事業 ⑧ ホームページシステム管理業務 </div> </div> |

成果指標と目標値一覧表

【資料1】

基本目標1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------------|-------------------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 1-1 市民主体のまちづくりの推進 | 市ホームページ閲覧件数 | 件 | 15,000 | 14,832 | 25,000 | 30,000 |
| | 市の広報・広聴活動の状況についての満足度 | % | 30.5 | — | ↗ | ↗ |
| | コミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動への参加状況 | % | 23.7 | — | ↗ | ↗ |
| 1-2 男女共同参画・人権尊重社会の形成 | 審議会などにおける女性委員の比率 | % | 18.9 | 24.2 | ↗ | ↗ |
| | 市の男女共同参画の状況についての満足度 | % | 16.0 | — | ↗ | ↗ |
| | 人権講演会や研修会の開催回数 | 回 | 2 | 3 | 10 | 12 |
| | 人権啓発事業の実施回数 | 回 | 7 | 10 | 10 | 12 |
| 1-3 自律する自治体経営の推進 | 市の人権尊重の状況についての満足度 | % | 17.4 | — | ↗ | ↗ |
| | 実質公債費比率 | % | 15.9 | 11.6 | ↘ | ↘ |
| | 経常収支比率 | % | 89.7 | 91.4 | ↘ | ↘ |
| | 市税徴収率 | % | 93.62 | 93.64 | ↗ | ↗ |
| | 職員数 | 人 | 287 | 267 | 265 | ↘ |
| | 人件費及び人件費に準ずる費用の割合 | % | 23.6 | 25.7 | ↘ | ↘ |

「成果指標と目標値」の見方

○実績値—計画策定当初(平成21年度)における数値と進行管理対象年度(平成24年度)における数値のうち、業務上データから取得できた数値を記載しています。
※平成21年度実績値のうち、市民満足度等のアンケート結果については、平成21年9月実施の市民アンケートによるものです。

○目標値—中間年度(平成27年度)と目標年度(平成32年度)において目指すべき数値です。業務上のデータや市民アンケート(満足度評価)などから取得します。目標値には成果指標の性質により、次の2つのパターンがあります。

- ①具体的な数値で示すパターン
- ②方向性や満足度を矢印で示すパターン
「↗」数値の増加を目指す
「⇒」数値の継続を目指す
「↘」数値の減少を目指す

基本目標2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|------------------|----------------------------|------|------------------|----------------|------------------|----------------|
| 2-1 子育て支援の充実 | 延長保育実施保育所数 | 箇所 | 7 | 7 | ⇒ | ⇒ |
| | 子ども・家庭支援センター利用者数 | 人 | 20,000 | 26,367 | ↗ | ↗ |
| | 子育て支援体制の状況 | % | 25.0 | — | ↗ | ↗ |
| | 子育て支援に関する活動参加希望率 | % | 18.2 | — | ↗ | ↗ |
| 2-2 保健・医療の充実 | 保健事業への参加者数 | 人 | 20,094 | 22,909 | 20,500 | 21,000 |
| | 各種がん検診受診率 | % | 32.7 | 33.4 | 40.0 | 50.0 |
| | 成人歯科健康診査実施数 | 人 | 147 | 145 | 200 | 300 |
| 2-3 高齢者福祉の充実 | シルバー人材センター会員数 | 人 | 1,229 | 1,148 | ↗ | ↗ |
| | 要介護認定率 | % | 13.4 | 16.1 | ⇒ | ⇒ |
| | 高齢者支援体制の満足度 | % | 28.5 | — | ↗ | ↗ |
| | 健康維持への取組みをしている高齢者割合 | % | 68 | — | ↗ | ↗ |
| 2-4 障がい者福祉の充実 | 訓練等給付(就労支援など)の支給決定者数 | 件 | 27 | 60 | ↗ | ↗ |
| | 移動支援事業の支給決定者数 | 件 | 49 | 43 | ↗ | ↗ |
| | 地域活動やスポーツ・文化活動に参加している障がい者数 | 人 | 26 | 12 | ↗ | ↗ |
| | 相談支援事業所(身体・知的)の利用件数と実利用人数 | 件(人) | 2,847※ (175)※ | 3,246 (175) | ↗ | ↗ |
| 2-5 社会保障の充実 | 相談支援事業所(精神)の利用件数と実利用人数 | 件(人) | 570 (25) | 633 (30) | ↗ | ↗ |
| | 国民健康保険税徴収率 | % | 79.0 | 77.9 | 81.0 | 83.0 |
| | 国民健康保険税口座振替率 | % | 45.9 | 47.9 | 48.0 | 50.0 |
| 2-6 地域福祉の充実 | 生活保護から自立した世帯数 | 世帯 | 12 | 7 | 15 | 18 |
| | 福祉ボランティア登録者数 | 人 | 807 | 615 | 850 | 900 |
| | ボランティア登録団体数 | 団体 | 31 | 24 | 33 | 35 |
| | 社会福祉協議会会員世帯 | 世帯 | 9,209 | 9,288 | ↗ | ↗ |

※平成23年度実績値(県が平成22年度に利用件数のカウントの仕方を見直した為)

成果指標と目標値一覧表

【資料1】

基本目標3 職と教育、人を育てるまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 3-1 学校教育の充実 | 児童生徒の長期欠席率(小学校) | % | 0.9 | 0.5 | ↘ | ↘ |
| | 児童生徒の長期欠席率(中学校) | % | 6.9 | 5.1 | ↘ | ↘ |
| | 地元産品を取り入れた給食の実施回数 | 回 | 201 | 204 | → | → |
| | 学校教育環境についての満足度 | % | 26.2 | — | ↗ | ↗ |
| 3-2 生涯学習社会の確立 | 地区公民館利用者数 | 人 | 103,520 | 89,488 | 105,000 | 108,000 |
| | 市民会館利用者数 | 人 | 154,230 | 136,732 | 157,000 | 160,000 |
| | 図書館利用者数 | 人 | 101,089 | 133,740 | 103,000 | 105,000 |
| | 図書の市民一人当たり貸し出し冊数 | 冊 | 3.8 | 4.6 | 4.0 | 4.3 |
| | 生涯学習関連の講座・教室の参加者数 | 人 | 7,949 | 6,115 | 8,500 | 9,000 |
| | 市の生涯学習環境についての満足度 | % | 20.1 | — | ↗ | ↗ |
| 3-3 生涯スポーツの振興 | 体育施設利用者数 | 人 | 231,091 | 254,372 | 240,000 | 250,000 |
| | 社会体育事業参加者数 | 人 | 4,197 | 3,575 | ↗ | ↗ |
| | 初心者スポーツ教室参加者数 | 人 | 89 | 93 | 100 | 120 |
| | スポーツ環境の満足度 | % | 23.8 | — | ↗ | ↗ |
| | 週1回以上スポーツ活動をしている人の割合 | % | 22.0 | — | ↗ | ↗ |
| 3-4 青少年の健全育成 | 青少年補導件数 | 件 | 58 | 60 | ↘ | ↘ |
| | 市の青少年の健全育成環境についての満足度 | % | 14.2 | — | ↗ | ↗ |
| 3-5 地域文化の継承・創造 | 文化イベント参加者数 | 人 | 3,000 | 3,300 | 3,500 | 4,000 |
| | 文化財保護協会会員数 | 人 | 197 | 163 | 220 | 250 |
| | 文化活動団体登録数 | 団体 | 120 | 112 | 125 | 130 |
| | 市の文化芸術環境についての満足度 | % | 19.0 | — | ↗ | ↗ |
| | 市の文化遺産の状況についての満足度 | % | 32.8 | — | ↗ | ↗ |
| 3-6 交流活動の推進 | 交流事業参加者数 | 人 | 126 | 135 | ↗ | ↗ |
| | 国内外との交流活動の状況についての満足度 | % | 8.3 | — | ↗ | ↗ |

基本目標4 活力の創出、地域が活きるまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|--------------------|--------------------------|-----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 4-1 農林業の振興 | 集落営農組織(特定農業団体)数 | 組織 | 7 | 10 | → | → |
| | 認定農業者数 | 人 | 42 | 45 | 50 | 55 |
| | 農業生産法人数 | 法人 | 8 | 10 | 15 | 20 |
| | 新規就農者数 | 人 | 4 | 6 | 6 | 8 |
| | 新規就農者育成塾修了者数 | 人 | 40 | 27 | → | → |
| | 市民農園開設数 | 箇所 | 3 | 3 | 6 | 10 |
| | 市の農業振興についての満足度 | % | 7.6 | — | ↗ | ↗ |
| 4-2 商工業の振興 | 担い手への農地の利用集積 | ha | 445 | 301 | 530 | 600 |
| | 遊休農地の面積 | ha | 31 | 24 | 15 | 0 |
| | 商店数 | 店 | 492 | — | → | → |
| | 年間商品販売総額 | 万円 | 6,793,013 | — | → | → |
| | 事業所数(従業員4人以上) | 事業所 | 58 | 62 | → | → |
| | 製造品出荷額等総額 | 万円 | 3,684,851 | 3,585,829 | → | → |
| 4-3 観光の振興 | 主要観光施設入場者数 | 人 | 1,236,143 | 1,277,952 | ↗ | ↗ |
| | 観光イベント参加者数 | 人 | 106,000 | 107,000 | ↗ | ↗ |
| | 観光ボランティアガイド登録者数 | 人 | 0 | 0 | ↗ | ↗ |
| | 観光交流センター利用者数 | 人 | — | 5,986 | ↗ | ↗ |
| 4-4 雇用・勤労者対策の充実 | レンタサイクル利用台数 | 台 | 1,278 | 1,125 | ↗ | ↗ |
| | 中讃勤労者福祉サービスセンター会員数(善通寺市) | 人 | 603 | 597 | ↗ | ↗ |
| | 住宅建設等資金利子補給金交付件数 | 件 | 215 | 190 | → | → |

成果指標と目標値一覧表

【 資料1 】

基本目標5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|--------------------|---------------------------|-------------------|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 5-1 環境施策の総合的推進 | 市のCO ₂ 排出量 | t-CO ₂ | 2,803 | — | 2,662 | 2,522 |
| | 環境関係市民団体数 | 団体 | 14 | 14 | ↗ | ↗ |
| | 環境教育時間数 | 時間 | 12 | 12 | 18 | 24 |
| | 市の環境保全の状況についての満足度 | % | 29.5 | — | ↗ | ↗ |
| | 市のし尿処理の状況についての満足度 | % | 35.8 | — | ↗ | ↗ |
| 5-2 循環型社会の形成 | 市民一人当たりごみ排出量 | kg | 200 | 197 | 185 | 165 |
| | 家庭から出されるごみのうちリサイクルされている割合 | % | 22.1 | 18.9 | 25.0 | 30.0 |
| | ごみ処理・リサイクルなどの状況についての満足度 | % | 60.7 | — | ↗ | ↗ |
| | 環境に配慮した生活をしていると答える市民割合 | % | 71.7 | — | ↗ | ↗ |
| 5-3 上下水道の整備 | 有収率 | % | 88.4 | 88.6 | 90.0 | 95.0 |
| | 老朽管の延長 | m | 22,410 | 21,665 | 18,000 | 10,000 |
| | 市の上水道の状況についての満足度 | % | 42.6 | — | ↗ | ↗ |
| | 水洗化率 | % | 92.8 | 92.9 | 94.0 | 96.0 |
| | 市の生活排水処理の状況についての満足度 | % | 32.0 | — | ↗ | ↗ |
| | 下水道有収率 | % | 83.3 | 85.7 | 85.0 | 87.0 |
| 5-4 公園・緑地・水辺の整備 | 市民1人当たり公園面積 | m ² | 5.76 | 6.90 | ↗ | ↗ |
| | 公園利用者数 | 人 | 53,502 | 87,788 | 70,000 | 100,000 |
| | 市の公園・緑地の整備状況についての満足度 | % | 36.2 | — | ↗ | ↗ |
| | 市の親水空間の整備状況についての満足度 | % | 18.6 | — | ↗ | ↗ |
| 5-5 景観の保全・整備 | 花のまちづくり事業参加市民割合 | % | — | — | 40.0 | 60.0 |
| | 本市の景観の状況についての満足度 | % | 37.3 | — | ↗ | ↗ |
| | 保護樹木・保護樹林の指定数 | 本 | 2 | 2 | 10 | 30 |
| | 本市の緑化の推進状況についての満足度 | % | 32.8 | — | ↗ | ↗ |

基本目標6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成24年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|-----------------------|-----------------------------|----|----------------|----------------|------------------|----------------|
| 6-1 道路・交通ネットワークの整備 | 市道改良率 | % | 58.2 | 58.9 | ↗ | ↗ |
| | 市内の道路の整備状況についての満足度 | % | 51.0 | — | ↗ | ↗ |
| 6-2 住宅・市街地の整備 | 市の住宅施策の状況についての満足度 | % | 21.5 | — | ↗ | ↗ |
| 6-3 交通安全・防犯体制の充実 | 交通事故発生件数 | 件 | 393 | 409 | ↘ | ↘ |
| | 刑法犯認知件数 | 件 | 424 | 365 | ↘ | ↘ |
| | 身近な地域での防犯活動・パトロール活動に参加している人 | % | 8.9 | 10.8 | ↗ | ↗ |
| | 市の交通安全体制についての満足度 | % | 23.8 | — | ↗ | ↗ |
| 6-4 消防・防災・救急体制の充実 | 市の防犯体制についての満足度 | % | 22.8 | — | ↗ | ↗ |
| | 応急手当(心配蘇生法など)講習会受講者数 | 人 | 2,800 | 3,490 | 4,000 | 5,000 |
| | 1年間に、防火・防災訓練に参加したことがある人 | % | 11.2 | — | ↗ | ↗ |
| | 市の消防・救急体制についての満足度 | % | 38.5 | — | ↗ | ↗ |
| | 避難路・避難場所を知っている市民割合 | % | 62.1 | — | ↗ | ↗ |
| 6-5 情報ネットワークの整備 | 救急救命士の数 | 人 | 15 | 18 | 20 | 24 |
| | 市の高度情報環境の状況についての満足度 | % | 16.9 | — | ↗ | ↗ |
| | 市のホームページを見たことがある人 | % | 31.4 | — | ↗ | ↗ |
| | 市職員に対する情報セキュリティ研修回数 | 回 | 0 | 0 | 1 | 2 |

第5次善通寺市総合計画の体系

| 基本構想 | | 基本計画 | 実施計画 |
|---------------------|----------------------|----------------------|---|
| 将来像 | 基本目標 | 基本施策 | 具体的な事業・取組み |
| 住んでみたい・住みつけたいまち 善通寺 | 1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり | 1-1 市民主体のまちづくりの推進 | 1. 情報公開制度の適正運用 2. 市政に関する情報提供の充実 3. パブリックコメント・ワークショップの積極的な実施 4. コミュニティ活動の推進 5. コミュニティ施設の充実 6. 地域提案型事業 |
| | | 1-2 男女共同参画・人権尊重社会の形成 | 1. 人権啓発推進事業 2. 人権・同和教育指導事業 3. 男女共同参画プラン策定事業 4. 人権問題に関する相談体制の充実 |
| | | 1-3 自律する自治体経営の推進 | 1. 定員適正化の推進 2. アウトソーシングの推進 3. 新善通寺市機構改革計画に基づく機構改革の推進 4. 人事管理などの見直し 5. 適正課税の推進及び徴収率の向上 6. 財政計画の策定 7. 枠配分予算の導入 |
| | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 2-1 子育て支援の充実 | 1. 児童環境づくり推進事業 2. 地域子育て支援センター事業 3. 延長保育 4. 一時保育 5. 休日保育 6. 障害児保育 7. 病児・病後児保育 8. 発達障害児支援体制整備事業 9. 子育て支援総合コーディネート事業 10. 子育て支援医療費助成事業 11. つどいの広場事業 12. 妊産婦・新生児等訪問指導 13. 妊婦・乳幼児健康診査 14. 乳幼児健康診査 |
| | | 2-2 保健・医療の充実 | 1. 保健衛生管理事業 2. 在宅当番医制事業 3. 医師会協力事業 4. 救急医療対策事業（病院群輪番制病院事業） 5. 健康生きがい中核事業（健康運動教室） 6. 健康運動教室施設整備 7. 健康診査及び各種がん検診等の受診事業 8. 予防接種 9. 食育推進事業 10. 狂犬病予防事業 11. むし歯予防教室 12. ヘルススクール等健康教室実施事業 13. 地区組織育成 14. いきいきキラッと善通寺をひろめる会活動 15. 精神保健福祉対策の推進 16. 感染症対策の推進 |
| | | 2-3 高齢者福祉の充実 | 1. 敬老行事・高齢者訪問 2. 緊急通報体制整備等事業 3. 軽度生活援助事業 4. 老人無料・生きがい入浴券交付事業 5. 市民バス運行事業 6. 高齢者の就労の場の確保および支援 7. 生きがい対応型サービス事業 8. 老人クラブ活動事業 9. 地域見守り体制整備事業 10. 二次予防事業通所型介護予防事業 11. 二次予防事業の対象者把握事業 12. 二次予防事業訪問型介護予防事業 13. 二次予防事業・一次予防事業評価事業 14. 一次予防事業介護予防普及啓発事業 15. 一次予防事業地域介護予防活動支援事業 16. 介護予防ケアマネジメント事業 17. 総合相談支援事業 18. 権利擁護事業 19. 包括的・継続的ケアマネジメント事業 20. 家族介護教室開催事業 21. 地域自立生活支援事業 |
| | | 2-4 障がい者福祉の充実 | 1. 障害者介護費及び施設利用費給付事業 2. 障害者訓練費及び就労支援費給付事業 3. 障害者生活相談支援等事業 4. 障害者人工透析等医療費給付事業 5. 障害者車椅子及び装具等給付事業 6. 障害者医療費助成事業 7. 障害者福祉年金等給付事業 8. 精神障害者居場所づくり事業（ふれあいポート善通寺） |
| | | 2-5 社会保障の充実 | 1. 要援護者就労支援事業 2. 生活扶助費等支給事業 3. 医療費適正化事業（健康づくり事業） 4. 特定健康診査等事業 5. 国民年金制度の周知 6. 国民健康保険税に係る徴収率の向上 |
| | | 2-6 地域福祉の充実 | 1. 社会福祉協議会活動支援事業 2. しあわせプランぜんとう推進事業 3. 民生児童委員活動支援事業 4. ユニバーサルデザインのまちづくり |
| | 3 驕と教育、人を育てるまちづくり | 3-1 学校教育の充実 | 1. スクールカウンセラー配置事業 2. 幼稚園舎耐震改修事業 3. プール改修事業 4. 学校給食センター改築事業 5. 学校支援のための市費講師雇用事業 6. 小学生学力向上等対策事業 7. 幼児教育力総合推進事業 8. 特別支援教育の推進 9. 子どもの安全の確保 10. 教育機器の整備 11. 学校給食の充実 12. パワーアップ事業 13. スタディアフタースクール事業 14. 西中学校校舎改築事業 |
| | | 3-2 生涯学習社会の確立 | 1. 市民会館耐震改修整備事業 2. 地区公民館耐震改修整備事業 3. 生涯学習関連の講座・教室の開催 4. 教育団体活動支援事業 5. 図書館利用促進事業 6. 吉原公民館改築工事 |
| | | 3-3 生涯スポーツの振興 | 1. 体育施設耐震調査 2. トレーニング指導事業 3. 体育施設管理運営事業 4. スポーツ団体活動支援 5. スポーツ事業の開催 |
| | | 3-4 青少年の健全育成 | 1. 少年育成センター事業 2. 不登校児童生徒適応指導教室設置事業 |
| | | 3-5 地域文化の継承・創造 | 1. 文化・芸術関連行事の実施 2. 文化・芸術団体組織の充実・支援 3. 旧善通寺偕行社の利活用 4. 埋蔵文化財の調査 |
| | | 3-6 交流活動の推進 | 1. 交流推進体制の確立 2. 姉妹都市の児童・生徒作品展 3. 高野町・善通寺市中学生交流事業 |

住んでみたい・住みつけたいまち
善通寺

| | | |
|--------------------------|--------------------|--|
| 4 活力の創出、 地域が活きるまちづくり | 4-1 農林業の振興 | 1. 農用地保全管理事業 2. 農業振興地域整備計画事業 3. 農道整備事業 4. ため池管理事業 5. 水路改修事業 6. 畑地かんがい施設維持管理事業 7. 農地無断転用防止特別事業 8. 農地制度実施円滑化事業 9. 定例農業相談事業 10. 認定農業者農地集積支援事業 11. 認定農業者経営改善リース支援事業 12. 農業近代化資金利子補給事業 13. 農業経営基盤強化資金利子補給事業 14. 新規就農者育成事業 15. 機械化・効率化促進事業 16. 有害鳥獣被害対策事業 17. 森林害虫等防除事業 18. 環境保全型農業支援事業 19. 堆肥化調査研究事業 20. 市民農園開設事業 21. 農林業展開催事業 22. 農業特産品開発支援事業 23. 農林業団体支援事業 24. 米政策改革支援事業 25. 畜産業の振興事業 |
| | 4-2 商工業の振興 | 1. 商工振興事業 2. 中小企業経営強化事業 3. 消費者活動活性化事業 4. 中心市街地活性化事業 5. 空き店舗等活用支援事業 6. 企業誘致推進事業 |
| | 4-3 観光の振興 | 1. 観光宣伝事業 2. 観光交流センター運営事業 3. まちづくり交付金事業 |
| | 4-4 雇用・勤労者対策の充実 | 1. 雇用就業機会促進事業 2. 中讃勤労者福祉サービスセンター運営助成事業 3. 勤労者福祉資金貸付事業 4. 持家取得促進事業 |
| 5 環境重視、 美しくさわやかなまちづくり | 5-1 環境施策の総合的推進 | 1. 環境保全管理項目（水質・二酸化窒素・悪臭・騒音）検査事業 2. 大麻山山頂等・キャンプ場清掃事業 3. 環境審議会活動推進事業 4. 住宅用太陽光発電システム設置推進事業 5. 河川清掃事業 6. アダプション・プログラム推進事業 7. 不法投棄監視事業 8. し尿収集運搬業務 9. 環境保全啓発事業 |
| | 5-2 循環型社会の形成 | 1. 市環境推進連合会活動推進事業 2. 生ごみリサイクル事業 |
| | 5-3 上下水道の整備 | 1. 配水管新設事業 2. 配水管改良事業 3. 公共下水道工事に伴う配水管移設事業 4. 基幹管路耐震化事業 5. 配水池建設事業 6. 配水施設整備事業 7. 水源地開発事業 8. 水源施設整備事業 9. 浄水場施設整備事業 10. 浄水場等運転管理業務委託事業 11. 水道事業の健全経営 12. 節水意識の高揚 13. 公共下水道施設整備事業 14. 合併浄化槽普及促進事業 |
| | 5-4 公園・緑地・水辺の整備 | 1. 都市公園整備事業 2. 公園施設整備事業 3. 市営テニスコート周辺整備事業 4. 水辺環境整備事業 5. 「善通寺五岳の里」市民集いの丘公園管理運営事業 6. 鉢伏ふれあい公園管理運営事業 7. ボランティア公園整備事業 |
| | 5-5 景観の保全・整備 | 1. 道路沿線の植栽・植樹整備及び保全 2. 歴史的建造物の保全 3. 景観計画・景観条例の策定 4. 花のまちづくり事業（フラワーバンク事業・ガーデンサポーター活動事業） |
| 6 安心・安全、 暮らしやすいまちづくり | 6-1 道路・交通ネットワークの整備 | 1. 南大門前にぎわい広場整備事業 2. 本郷通東中学校線舗装事業 3. 一高西側線舗装事業 4. 橋梁長寿命化修繕計画策定 5. 仙遊町7号線道路改良事業 6. 橋梁長寿命化修繕事業 7. 与北谷線改良事業 8. 各線改良事業 9. 各線舗装事業 10. 市道修繕事業 11. 国道・県道の整備要請 12. 吉原町高柳地区道路改良事業 |
| | 6-2 住宅・市街地の整備 | 1. 住環境整備事業 2. 老朽化住宅除却事業 3. 住宅改善改修事業 4. 各所排水路改修工事 5. 民間住宅耐震対策支援事業 6. 市営住宅長寿命化計画策定 7. 香川県に対する中谷川の改修要請 |
| | 6-3 交通安全・防犯体制の充実 | 1. 市交通対策協議会交付金交付事業 2. 市防犯協会交付金交付事業 3. 防犯灯設置推進事業 4. 交通安全施設整備事業 |
| | 6-4 消防・防災・救急体制の充実 | 1. 自主防災組織結成促進等事業（終了） 2. 自主防災活動支援事業 3. 防災体制の強化 4. MCA防災行政無線整備事業 5. 高機能消防指令装置整備事業 6. 救助工作車整備事業 7. 高規格救急車整備事業 8. 小型ポンプ付積載車整備事業 9. 消防ポンプ車整備事業 10. 消防救急デジタル無線設備整備事業 11. 消防指令広報車整備事業 12. 消防本部庁舎・消防団屯所・防災備蓄倉庫建設整備事業 13. 耐震性貯水槽設置事業 14. 全国瞬時警報システム整備事業 |
| | 6-5 情報ネットワークの整備 | 1. 行政情報ネットワーク管理支援業務 2. ネットワーク機器保守業務 3. インtranet光回線移行業務 4. 重要データのバックアップ強化事業 5. インターネットサーバ管理業務 6. 香川県高度情報化推進事業 7. ホームページリニューアル業務 8. ホームページシステム管理業務 |